

平成 29 年度

水道・下水道事業決算

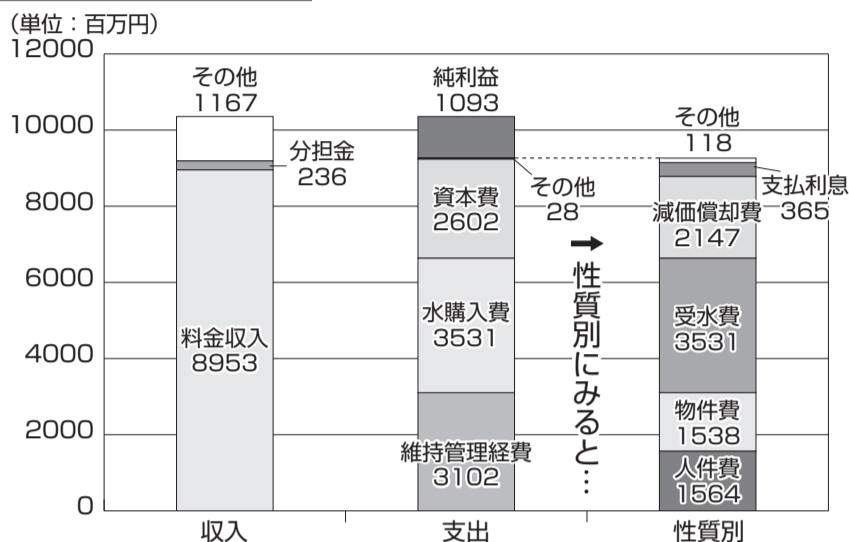
問 上下水道局 財務課 (0798・32・2268)

—— 水道・下水道ともに黒字も施設老朽化対策等の整備費が増加の見込み ——

平成29年度の水道事業会計および下水道事業会計決算の概要をお知らせします。 決算についての詳細は市のホームページ(ページ番号:28744124)をご覧ください。

水道事業

平成29年度の収益的収支(水道水を作るための収入と支出)は、収入103億5600万円、支出92億6300万円で、差し引き10億9300万円の黒字でした=下グラフ参照。



◆水道施設整備費では、老朽化した水道管の耐震化や浄水場の整備工事などを行い、32億8900万円を支出しました。支出は、企業債の借入れなどの収入10億6600万円や減価償却費等(22億2300万円)で賄いました。詳しくは市のホームページをご覧ください。

平成29年度決算の特徴

- ☆収入…前年度と比べて2億300万円の増加
料金改定による水道料金収入の増加等のため。
- ☆支出…前年度と比べて200万円の減少
委託料は増加したものの、減価償却費・人件費等が減少したため。

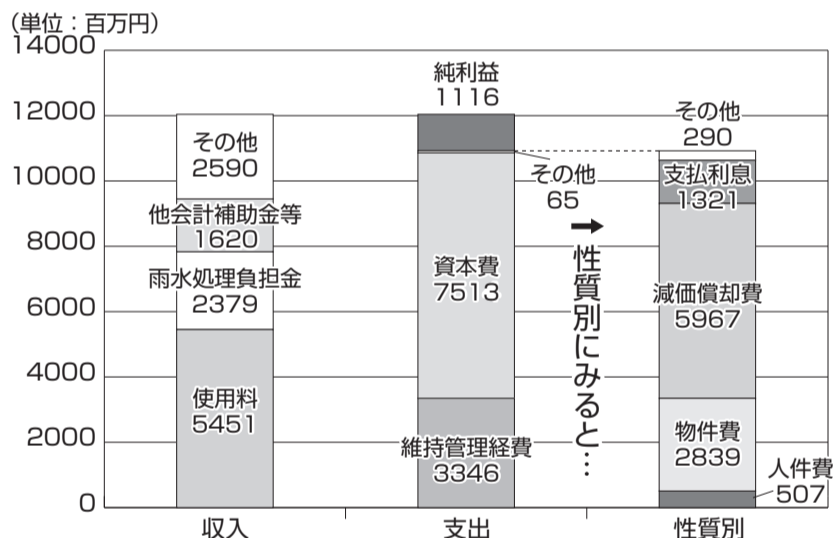
水道水 1立方メートル作るのに168円必要でした

| | |
|----------------------|------|
| 原水を調達するための費用 | 11円 |
| 浄水場で水をきれいにするための費用 | 16円 |
| 浄水場から皆さんの蛇口まで水を届ける費用 | 60円 |
| 検針・料金徴収等の費用 | 12円 |
| 阪神水道企業団等から受水するための費用 | 69円 |
| 合計 | 168円 |

1立方メートルは1000ℓ。
2ℓのペットボトル 500本分

下水道事業

平成29年度の収益的収支(下水を処理するための収入と支出)は、収入120億4000万円、支出109億2400万円で、差し引き11億1600万円の黒字でした=下グラフ参照。



◆下水道施設整備では、浸水対策や下水処理場などの設備・下水道管の老朽化対策工事等を行い、117億1500万円を支出しました。支出は企業債の借入れなどの収入(68億9000万円)のほか、減価償却費等(49億6000万円)で賄いました。詳しくは市のホームページをご覧ください。

平成29年度決算の特徴

- ☆収入…前年度と比べて3400万円の減少
一般会計繰入金の他会計補助金や下水道使用料が減少したため。
- ☆支出…前年度と比べて5700万円の増加
資産減耗費(固定資産除却費)や委託料等の維持管理費が増加したため。

1立方メートルの生活排水等をきれいな水に変えるのに98円必要でした

| | |
|---------------------------|-----|
| 家庭等からの汚水を浄化センターまで集めるための費用 | 34円 |
| 汚水をくみ上げ、浄化センターまで流す費用 | 8円 |
| 集められた汚水を浄化するための費用 | 51円 |
| 使用料徴収等の費用 | 5円 |
| 合計 | 98円 |

1立方メートルは1000ℓ。
平均6ℓ 約167回分

継続的な安定した「水」の循環をめざして

今後も水道施設や下水道施設の老朽化に伴う整備や、地震や浸水などによる被害の軽減対策等により多くの費用を見込んでいます。一方、市内人口が減少に転じていること、社会全体の節水意識の定着などにより、収入の基礎となる使用水量は減少が見込まれるた

め、経営状況は引き続き厳しい状況が予想されます。皆さんの生活や地域の発展に不可欠なサービスなどの提供を安定的に継続して行っていくため、中長期的な視野に基づく計画的な経営に取り組み、引き続き効率的な事業運営に努めます。

上下水道の使用開始・中止の申込、漏水修繕などの問合せ

上下水道局電話受付センター
0798・32・2201
0797・61・1703
078・904・2481
【受付時間】8:45~20:00
(土・日曜、祝日は17:30まで)

マンションビルなど

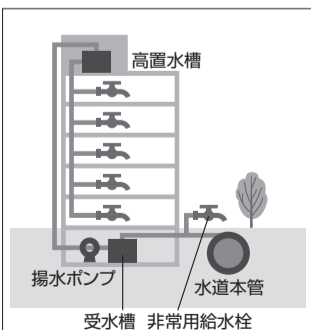
停電が原因の断水に備えて

— 日頃から非常用給水栓の確認を —

自然災害などの影響で停電が発生した場合、マンションやビルなどの高層建築物では、電気を必要とするポンプ等が停止し、断水が発生することがあります。

マンションやビルなどには、電気を必要としない非常用給水栓が地上付近に備えられています。非常用給水栓の位置の確認や使用は、管理会社等にお問い合わせください。

また、停電が解消してもポンプ等を手動で再起動しなければならない場合があります。このような場合も、管理会社等にお問い合わせください。



問 給水装置課 (0798・32・2230)

広告

地元ゆへの対応の速さ、何よりも顔の見える
西宮市民共済の

火災共済

漏水
破裂・爆発
落雷
なども補償

例えば400万円の補償での年間掛金

耐火構造
専用住宅の場合

1,600円

木造
専用住宅の場合

3,200円



住宅ローンの火災保険が満期の方など見直し相談承ります

0120-24-9431

ホームページもご利用ください

〈営業時間〉9:00~17:30(土曜日は17:00まで、日曜日・祝日休業)

西宮市民共済

検索